



平成26年2月号

発行:旭川医科大学病院卒後臨床研修センター

## センターの活動予定等

- ◆3月6日、20日 研修医セミナー
- ◆3月14日 CPC
- ◆3月19日 症例発表会
- ◆3月26日 修了式
- ◆3月下旬 卒後臨床研修センター一通信3月号発行

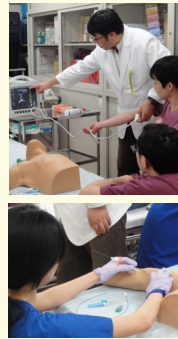


### 【報告】研修医セミナーを開催しました

2月6日、13日、20日に研修医セミナーを開催しました。6日と20日は救急科の松坂先生による「発熱Case Study」「身体所見について～来院からVitalまで～」の講義、13日は麻酔科蘇生科の黒澤先生による「PICC挿入シミュレーション研修～PICC（末梢静脈挿入型中心静脈カテーテル）グローションカテーテルの特徴と挿入時の注意点～」の演習を行いました。



今回は3月6日18:00から臨床シミュレーションセンターで、松坂先生による「指から始まる身体所見」を予定しています。興味のある方は卒後臨床研修センターまでお気軽にお問い合わせください。



### 【お知らせ】CPC、症例発表会について

今年度最後のCPCと症例発表会を下記の内容で開催しますので、興味のある方は是非ご参加ください。

#### ▶ CPC

日時：3月14日（金）18:00～ 場所：臨床第3講義室

#### ▶ 症例発表会

日時：3月19日（水）18:00～ 場所：臨床第3講義室

発表予定者：横山一弘先生 村上幸治先生 清原聡子先生 山口なつき先生



## 旭医紹介 第20回 腎泌尿器外科学講座

腎泌尿器外科学講座では、旭川を中心に道北・道東地域から数多くの症例があり、泌尿器性器腫瘍、下部尿路機能障害、小児泌尿器科、女性泌尿器科、尿路結石症、尿路性感染症、男性不妊症、性機能障害などさまざまな領域の疾患を診療しています。特に腫瘍と排尿障害は、難治症例も多く、高度手術も含めて臨床経験を積めます。少ないスタッフの中でも手術症例は年々増加しており、10年前の約2倍の件数を実施しており、小手術から大手術まで多岐にわたります。研修医の先生にも、積極的に手術に参加して頂いております。手術技術の習得はもちろんのこと、執刀医として当たることで、モチベーションが上がり、より意欲的に取り組んでもらっています。最短年月で泌尿器科専門医を取得出来るように研修プログラムを実施し、その後指導医も取得して、大学病院でも、地域基幹病院でも活躍できるよう、研修以降の研鑽を積むことが出来ます。

2013年9月末に、ついに旭川医科大学にも手術支援ロボット「Da Vinci」が導入されました。道北・道東では、初めての導入です。ロボット支援手術は、従来の開腹、腹腔鏡手術に比べて優位な点が数多くあり、今後は全ての領域において導入が進み、ロボット支援手術が標準になる時代がすぐに来ると思われまます。実際、米国において



前立腺癌に対する前立腺全摘除術は、既にその9割以上がロボット支援手術ですし、日本でも2013年は前立腺全摘除術の約半数がロボット支援手術で実施されています。現在、日本では前立腺全摘除術のみが保険適応であり、泌尿器科領域以外では十分な拡がりを見ていません。皆さんもロボット支援手術を是非見学に来て、その凄さを実感して下さい。そしてわれわれと一緒に、時代を先取りしてみませんか？

### 研修プログラム一メモ ～「たすき掛け研修」と「逆たすき研修」について～

本院では「たすき掛け研修」を本院の研修プログラムに沿って協力型病院で1年間研修を行うことを指して用いています。また、「逆たすき研修」は他院の研修プログラムに沿って本院で研修を行うことを指しています。現在、卒後臨床研修センターでは「たすき掛け研修」と「逆たすき研修」の実施施設の拡大に取り組んでいます。

【お問い合わせ先】 旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

TEL:0166-68-2198 FAX:0166-68-2199

E-mail: sotsugo@jim.u-asahikawa-med.ac.jp

http://www.jimu.asahikawa-med.ac.jp/shomu/sotsugo/ ※ホームページもご覧ください